

真に豊かな社会の実現に向けて、広く社会貢献活動に取り組んでいます。

企業の社会的責任(CSR)の取組みの一環として、当社では、「子どもの命・安全を守る」地域貢献活動を健全な社会と健康な生活のために、確かな貢献を続けています。

はじめ、教育、障害者福祉等の活動を通じて、

「子どもの命・安全を守る」地域貢献活動への取組み

昨今、子どもが登下校中に事件・事故にあう事例が全国的に多発しています。登下校中の時間に地域で営業活動している当社は、このようなことのない安心・安全な街づくりに貢献したいと考え、「子どもの命・安全を守る」地域貢献活動を推進しています。



具体的な活動内容例



「防犯ネームタッグ」の携行

取組み内容や警察等の緊急連絡先を掲載した「ネームタッグ」を常時携行。地域防犯の意識を高め、犯罪行為を牽制します。

「防犯笛」の携行

不測の事態に備えて「防犯笛」も携行。トラブル発生時に近隣への救助依頼等を実践し、子どもの保護・安全に努めます。

全国の新一年生120万人に、「黄色いワッペン」を贈呈



昭和40年以来、新入学児童を対象とした交通安全キャンペーンの一環である「黄色いワッペン」の贈呈事業に参画しています。43回目となった平成19年には、みずほフィナンシャルグループ・損害保険ジャパンなどとともに、全国約120万人の新入学児童に「黄色いワッペン」を贈りました。



コミュニケーション支援ボードによるバリアフリーの推進



(財)明治安田こころの健康財団では、全国知的障害養護学校長会と協力し、言葉によるコミュニケーションに困難のある障害児・障害者のために「コミュニケーション支援ボード」を開発・作成し、各方面の支援を得て全国的な普及活動を進めています。話し言葉に代わるツールとして絵を用い、公共交通機関、コンビニ、交番、銀行など地域のさまざまな場所に設置してコミュニケーションのバリアフリーをめざしています。

地域の環境・美化に貢献する活動を推進

全国各地の営業拠点では、それぞれの地域の特性、ニーズに応じた活動を推進しています。

取組み例

釧路湿原「自然の番人宣言」に賛同しました。



釧路支社は、釧路湿原などでのごみ不法投棄などの廃絶をめざした「自然の番人宣言」の賛同企業第1号として名乗りをあげました。釧路湿原の清掃のためにごみ袋を寄贈するとともに、定期的に湿原の清掃を行なっています。

上野の道路や公園を私たちが「お世話」します。



上野支社は、区民や企業が「里親」となり、区道や公園等の公共施設の「お世話」をする台東区の「まちの美化里親制度」の認定団体として活動。日常的な清掃美化活動、区への情報提供(不法投棄、施設や樹木の破損等)などを行なっています。

社会貢献活動をはじめ、当社のCSRへの取組みをご紹介します冊子「CSR報告書」を発行しています(「CSR報告書2007」は、平成20年1月発行予定)。

第5回「マイハピネス」フォトコンテスト作品募集中!!

小田和正が歌う、あのCMにあなたの写真が!

詳しくは、マイハピネスフォトコンテスト専用ホームページ(<http://www.my-happiness.com/>)をご覧ください。

応募締切 平成20年1月31日(木)



家族や親戚、カメラ仲間にもめられました。

CMに採用された方のよろこびの声

「夏休み」別所義和さま(三重県松阪市)
夏祭りで見物に来るのを待つ子どもたちがかわいかったので、思わずシャッターを切りました。自分でも、夏休みの楽しさや開放感がよく表現できた一枚だと思っています。今回、2度目の応募で、テレビCMに採用され、とても喜んでます。CMを見てくれた家族や親戚、カメラクラブの友人たちにも好評です。



入選とテレビCMで、二重のよろこびです。

CMに採用された方のよろこびの声

「パパ、あのね…」山崎佐知子さま(大阪府大阪狭山市)
わが家ではパパと子どもがモデルで、私がカメラマンという写真がほとんどです。この写真も、空港のラウンジで2人が楽しそうに話しているの、すかさずカメラを取り出しました。今回は佳作入選だけでもうれしかったのに、テレビCMにまで使用されて、とても感謝しています。CM放映が始まってからは、わざわざテレビを見てくれたり、録画してくれた友人たちがいて、とてもうれしかったです。